

復興ニュース

78 号
2012 年
11 月 25 日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目 14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

復興まちづくり講演会



11 月 23 日午後、復興支援に関わっております NPO 関係者による「復興まちづくり講演会」をカメラアホールで行い、夜は大船渡町中央通地域公民館へ場所を移して、地の森中央通復興委員会による同講演会を行いました。

講師には、福島県新地町でまちづくりに関わっている「NPO 法人みらいと」の都市環境事業部長：日下智子さんを迎えて、新地町での活動状況の報告と、ワークショップによる「復興へ向けた意見提言」等を行いました。

夜に開かれた中央通地域公民館には、地の森 2 区と中央通の住民 20 名が出席しました。以下夜の講演会の模様を報告します。

新地町は人口 8,024 人（震災で 120 名が死亡し、町外へ約 200 人が転出）。震災前からあった「アイラブしんちサークル」（若い方々と消防団員）が町役場も「復興計画策定委員会」を立ち上げましたので、私たちも提案しようよとの思いで、知り合いのコンサル社の人に相談した結果、「ワークショップ」をやってみてはどうかと指導を受けました。

「まちづくりワークショップ」を重ね、「新地未来設計図」を作って役場へ提案しました。私たちも要望だけではなく、自分たちで出来ることは何かを考え、NPO 法人を立ち上げました。

スポーツ推進部、都市環境事業部、コミュニティ事業部、観光物品開発事業部、地域振興事業部でそれぞれ活動を行っています。

震災で気付いたことは、①自分のところは自分とこ（他市町村のまねは出来ない）。②誰かの為に生きることが自分に帰ってくる。③手厚いサポートよりも一緒に出来ることは何か。

等々のお話しの後、出席者の自己紹介を兼ねて、大船渡と言えば？自慢できることを紹介しました。

碓石海岸等の海岸線、港まち・サンマ・かもめの玉子、ワカメと新沼謙治・大沢桃子、水産関係など何でも二番目か三番目、何にもないがすばらしい所、漁業のまち（漁業を優先して栄えるように）、水産とセメント、港まち海の幸、海にスポーツをつくってもぐりたい、震災前に住んでいた方が戻ってほしい、カキ養殖・アワビ・ワカメ・サンマ、自然豊かである等々でした。

最後に講師から、今日は時間が無いので出来ませんが、①あなたが市長なら 今 何を最優先に着手しますか？ ②あなたが市長だったら、「」のために何をしてあげたいですか？等の「ワークショップを行ってほしい」の提案もありました。



「復興ニュース」当面ネット配信します
復興ニュースの発行を助成先が決まるまでの間発行を見送っていますが、要望も多いので、助成が決まるまで当面はネット配信します。

しかし、仮設入居者や高齢者はネットでは見られない場合が多いので、何とか一日でも早くこれまでのような仮設住宅の全戸配布が出来るよう努力しています。なお、当面は 200 枚ほど手づくりで印刷し配布することにしています。



今回の講演会は、ジャパン・プラットフォームのお世話にて開催しました。主催は、認定 NPO 法人ジャパン・プラットフォーム、一般社団法人共生地域創造財団、NPO 法人さんさんの会、NPO 法人みちのくふる里ネットワーク、NPO 法人ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャパン、NPO 法人夢ネット大船渡

※左の写真は、カメラアホールでの NPO 関係者のワークショップです。



あでやか切り絵講習

全国ふるさと大使連絡会議理事の佐藤富士郎さん（釜石市出身）のご尽力により、「あでやか切り絵」（実用新案登録）講習会を大船渡市内6カ所の仮設住宅で行いました。

講師は、色々の苦勞のうえ実用新案登録を行った深川行敏氏（深川事務所）と佐藤富士郎氏が行いました。

11月12日は、赤崎町の鳥沢仮設と地の森仮設で行いました。11月17日は、大船渡町の山馬越仮設と盛町の館下仮設、11月18日は、猪川町の猪川公園仮設と赤崎町の清水仮設で行い、多くの皆様による

こんで頂きました。

作り方は、型抜きされた台紙の裏に色紙や千代紙・チラシ等を切ったり、ちぎったりして貼るだけです。また、裏側を表にしても黒のアウトラインの無い穏やかなものができあがります。



山馬越仮設の皆さん
11名全員完成しました

なお、あでやか切り絵の台紙、どこで売っているのかと聞かれましたので、深川さんへお願いし、三鉄盛駅ふれあい待合室へ置いて頂きました。1セット（8枚入り）1,050円で楽しめます。

パソコン講座 4日間

立根地区公民館

大船渡市立中央公民館・立根地区公民館主催の「パソコン講座」が11月15日から4日間、夢ネット大船渡が講師を引き受けて行いました。

講座名は「立根地区復興支援文化活動事業」でした。

募集定員が10名でしたが、23名と定員の2倍の申込者となり嬉しい講習となりました。

季節柄受講者の自己紹介では、年賀状を自分で作りたいとの受講動機の方が多くありました。被災後起業した方からは、何でもパソコン処理となるので受講したという声もありました。また、パワーポイントの講座があるので受講したとの方もいらっしゃり、パワーポイントへの関心が多いことが分かりました。

1日目は、ワードを使って「年賀状」を作ってみよう。2日目は、パワーポイントを使って「チラシ」を作ってみよう。3日目は、エクセルに挑戦「関数」を使ってみよう。4日目は、まとめ画像処理として、年賀状への画像挿入を学習しました。

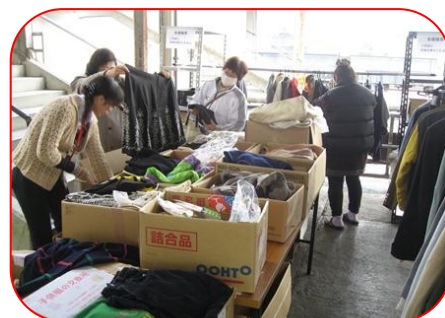


支援物資を贈って頂きました 三陸鉄道盛駅ふれあい待合室へ置く

今年3月29日リアスホールでオペラ歌手の望月哲也さんの「ふれあいチャリティーコンサート」を開くことにご尽力いただきました神尾様から、「約束していた支援物資、遅くなりましたが送ります」との連絡があり、6箱を贈って頂きました。

冬用の衣類が多く早速ふれあい待合室へ置いて、被災者にお渡ししました。被災者の皆さん、少しでも物資がありますので寄ってみて下さい。

また、今でも手芸材料が必要でしょうかとの問合せがあり、その都度送って頂いていますので、少しでもありますが必要な方は、夢ネット大船渡へご連絡ください。



攻めのNPO 企業との交流会

- ◆ 企業との交流会（キックオフミーティング）
参加費 1,000 円（飲食代込）
日時：2012 年 12 月 7 日（金）
18：00～21：00
場所：場所：大船渡市民文化会館
リアスホール 会議室 1・2
講師：阪本 洋氏

（株）センスオブライフ設立 途上国の教育支援を行う NGO に参加
基調講演：「企業の立場から見た寄付につながる NPO との関係作り」などをテーマに
講師が様々な角度から企業と NPO の連携についてお話しします。
NPO 等の事業報告：企業等に向けて団体や活動についてのプレゼンテーションを行います。
交流会：NPO 等と企業が相互の理解を深め、連携を模索します。

主催：岩手県、一般社団法人 SAVE TAKATA
問合せ・申込先：一般社団法人 SAVE TAKATA
「新しい公共支援事業係」

〒029-2205 陸前高田市高田町大隅 93-1 高田大隅つどいの丘商店街 9 号
TEL0192-47-3287 fax0192-47-3289
メール info@savetakata.org

学びと交流with三陸気仙 「コープあいち」の復興ツアー

11 月 9 日～11 日まで生活協同組合コープあいちの皆さん 31 名の方々が次のような日程で被災地の皆様と交流しました。

第 1 日目、新幹線一関駅着（13：14）⇒バスにて移動⇒陸前高田市元市役所前（15：00）
⇒竹駒町細根沢仮設・上壺仮設・横田町堂の沢仮設等での分散交流（16：40～19：20）⇒宿泊
先の大船渡市フレアイランド尾崎岬着（20：30）

第 2 日目、宿泊先出発（8：30）⇒赤崎漁村センター：市民団体との交流会（9：30～12：
30）・手作り品交流会（13：00～15：00）⇒赤崎漁村センター出発⇒陸前高田市高田町川原
会館交流会（16：30～19：30）⇒フレアイランド尾崎岬着（20：30）

第 3 日目、宿泊先出発（8：00）⇒合足・農業支援地域着（8：15）・説明を聞いた後農作業
（8：30～12：45）⇒道の駅種山経由⇒新幹線水沢江刺駅着（15：00）⇒新幹線乗車



2 日目の 11 月 10 日、赤崎漁村センターでの午前中
開催の市民団体との交流会では、夢ネット大船渡・おも
てなし隊・山口地区住民ボランティアグループ・赤崎地
区公民館等が参加し、小グループに分かれ被災の事やそ
の後の活動など、話し合いながらお互いのことを知りま
した。

昼食には山口地区とコープあいちの方々による「すり
身汁」が振る舞われました。すり身汁の作り方の説明も
あり、美味しい昼食となりました。

午後は会場を 2 階へ移して、手芸品の対面説明と販売

など、有意義な交流を行いました。



初めての手芸講習会

陸前高田市 中和野仮設住宅

11月20日(火)午後1時から4時まで、「手芸ポーチ講習会」を行いました。

10月27日に静岡県浜松市から「浜名湖会」(村松代表)の5名が、「浜北次郎柿」を持参し(20箱)、仮設住宅の入居者へプレゼントして帰りました。



プレゼント先の一つである中和野仮設住宅(33世帯)へ持参した際に、お世話頂いた方から、手芸講習等を行ってられませんかと要望があり、実現した講習会です。

当日は近くのみなし仮設の方や他の仮設入居者も含めて9名の方々に楽しんで頂きました。

これまで手芸講習会を行った仮設住宅では、ポーチなどを支援に来た方々へ「お礼品」に使って喜んで頂いていますとお話です。

※左の写真は中和野仮設談話室の手芸講習会



10月27日、中和野仮設へ
浜北次郎柿を届ける

親子で楽しむクリスマス会 三鉄盛駅ふれあい待合室

12月9日(日)午前9時30分から、一足早く親子で楽しむクリスマス会を行います。お誘い合ってお出で下さい。

参加費はかかりません・プレゼントがあります。



| 実施時間 | 12月9日のクリスマス会の内容 | |
|-------------|-------------------|-----------------|
| 9:30~10:00 | クリスマスソングミニ演奏 | 田中浩二さん(東京) |
| 10:00~10:40 | 松ボックリでクリスマスツリーづくり | |
| 10:40~11:10 | マジックショー | 北上からのボランティア |
| 11:10~11:30 | サンタと遊ぼう | プレゼントあり |
| 11:30~12:00 | 読み聞かせ | 田中宏さん(東京) ドイツ学園 |
| 12:00~13:00 | サンタさんも昼食・休憩 | からのケーキ |
| 13:00~13:30 | 読み聞かせ | 田中宏さん もあります |
| 13:30~14:30 | カラオケ | |

遠野まごころネット主催「サンタが100人やってくる」

今年も地元や全国からサンタを募集し、子どもたちへプレゼントを持参してきます。期日は12月22日・23日・24日の3日間、各所にサンタさんが現れます。※詳細は次号掲載予定

12月の無料法律相談

12月は3回開催しますので、お気軽にご相談ください。

◆ 12月1日(土) 14:00~16:00 12月2日(日) 10:00~12:00

◆ 12月8日(土) 14:00~16:00 12月9日(日) 10:00~12:00

◆ 12月22日(土) 14:00~16:00 12月23日(日) 10:00~12:00

事前申し込みが必要です。申込先:三陸鉄道盛駅ふれあい待合室 ☎(0192)47-3542

主催:ヒューマンライツ・ナウ、協力:夢ネット大船渡

12月の行事

◆あでやか切り絵教室

12月11日・16日

10:00~11:30

教材費 100円

◆ウォーキング

12月14日(金)

9:40集合

JR盛駅オープン記念

開会式終了後出発

◆お茶会

12月15日(土)

10:00~ 無料

◆復興カラオケ

12月20日(木)

12:00~15:00

一人1,000円弁当付き

以上ふれあい待合室です

「ひまわりハウス」オープン

開館時間:月~土曜日 11:00~19:00

利用料金:無料 ぜひ一度見学等にお出で下さい。

場所:陸前高田市竹駒町字十日市場3-2 NECネットエスアイ(株)

ふるさとの未来を考えるスペース。ここから新たな一歩を踏み出しましょう。

